

## 活動テーマ

## 公園の再開発と緑化活動と堆肥作り

## 実践事例について

本校は、前年度に引き続きエコ・スクールの活動に参加した。主な活動は、前年度から引き継いだ学校周辺の清掃活動(除草作業)と清掃活動で出た落ち葉を使い腐葉土作りを行った。今年度は、完熟した腐葉土を使用し、花苗の育成と販売、公園の緑化活動を行った。完熟した腐葉土を育苗倍土に使用し、花苗の育成を行い、販売することで地域の方々に還元している。また、落ち葉拾いや育てた花苗を使ったガーデン制作の緑化活動を通じて、地域の方々に伊吹分教室の活動を知っていただくとともに、生徒の「地域の自然を大切にする気持ち」や「地域に貢献しようとする態度」を育むことに取り組んだ。

## 1 はじめに

## (1) 学校の概要

長浜養護学校伊吹分教室は、長浜市米原市に在籍する中軽度の知的障害を有する高等部生が社会的職業的自立を目指す学校である。平成25年に滋賀県立伊吹高等学校内に設置され、現在は32名の生徒が在籍している。学校近辺には田園が広がり、様々な生き物や植物が生息する自然豊かな環境がある。今回エコ・スクールに参加した生徒は園芸班9名と農業班の生徒8名で取り組んだ。

## (2) 実践の動機

伊吹高校に隣接する交差点に公園が設置されており、生徒の登下校で行き来する場であり、学習の一環で訪れると地域住民の方や近隣の小学校の児童とあいさつ等を通して交流ができる場である。しかし除草が不十分なこともあり公園としての機能が果たされないことも多い。そこで、緑化活動を通して公園の再開発と緑化活動で出た落ち葉を活用できないかと考えた。

本校では、働く構えや意欲を育成するために、各教科を合わせた指導としての作業学習を教育課程に位置付けている。作業種目の一つである「園芸」では花苗の育成と緑化活動を通じて働く力の育成に努めている。そこで腐葉土作りと公園の再開発を行うことを考えた。

また本校は伊吹高校に併設されており、園芸で作った花苗の植え替えや葉牡丹の定植などの活動を通して高校生との交流を行った。

## (3) 活動の目標

前年度のエコ・スクールでの経験を活かし完熟した腐葉土を使用して、花苗の育成を行った。今年度については完熟腐葉土と倍土を調合し花苗の育苗を行い、地域の方々への販売、消費等までの活動を体験することで、自分の暮らしと自然との関わりを実感し、「地域の自然を大切にする気持ち」を育むきっかけとした。また、学校周辺の歩道と交差点の公園で清掃活動(除草と落ち葉拾い)をから、伊吹分教室の衆知と地域との結びつきを強め、「地域に貢献しようとする態度」の育成に努めた。

## 2 実践事例

## (1) 清掃活動と公園の再開発(除草、定植)

## ア 活動内容

- ・ 交差点付近の公園を中心とした除草作業
- ・ 育てた花苗の定植

## イ 生徒の様子

公園の緑化活動においては、今までから除草が不十分であったこともあり、伸びきった草木やこびりついたコケがあった。コツコツと取り組むことで生徒たちにも公園がきれいになった過程を感じることができた。また通りかかった地域住民の方に「ご苦労さま」と声をかけていただき、達成感を感じることができた。

## 清掃活動



## 緑化活動後



## 腐葉土置き場



## 腐葉土を使った花苗



### (2) 腐葉土を使った花苗の育苗

#### ア 活動内容

- ・ 完熟腐葉土と倍土の調合
- ・ 完成した育苗倍土を使った植え替え

#### イ 生徒の様子

完熟した腐葉土を使って、倍土作りを行った。腐葉土と培養土を園芸担当の講師の先生の指導のもと調合を行い、自分たちが種まきした花苗の植え替え作業やプランターに定植を行った。植え替え後は水やり、追肥など、苗の管理は、簡単ではなかったが、花苗が日々大きく育っていくことが励みになり、環境に左右されやすいハウスの中での作業も頑張って取り組むことができた。

### (3) 伊吹高校との交流

#### ア 活動内容

- ・ ハボタンの定植
- ・ 作業学習の体験

#### イ 生徒の様子

冬は伊吹高校3年生と園芸の授業を通して交流を行った。高校生とは学習場所を共有することもあるが、同じ授業を行うことはあまり行っていない。今回はハボタンの定植を通じて活動を行った。交流をする中でお互いが声を掛け合ったり、協力して定植を行う場面も見られ良い経験となった。



### (4) 販売会《夏(6月)と冬(12月)》

#### ア 活動内容

- ・ 花苗の販売

#### イ 生徒の様子

夏はサルビア、ペゴニア等、冬はハボタン、ピオラ等を年2回の販売会で地域の方々に販売した。毎年楽しみにしておられる地域の方も多く生徒たちと地域の方の交流につながった。また自分たちが育てた花苗をたくさん買っていただくことができた。

### 3 まとめ(成果と今後の展望)

前年度に引き続きエコ・スクールでの活動を通して地域貢献と分教室の周知活動が活性化された。公園の再開発では自分たちで清掃から公園の緑化までの活動からきれいになった公園を見て取り組みに達成感を感じることができた。

学校名	滋賀県立長浜養護学校伊吹分教室
住所	米原市朝日302(伊吹高校内)
電話番号	0749-55-8031
E-mail	nagayo-sh.bun@pref-shiga.ed.jp